

広報 ちようどいい生活宣言都市

2018年

ななかま

5月号

No. 1030



平成30年度 予算

中間市が今年度どのような取り組みを行い、より住みやすい、より魅力あるまちづくりをしていくのかを紹介します。

●問合先 財政課
☎(246)6236

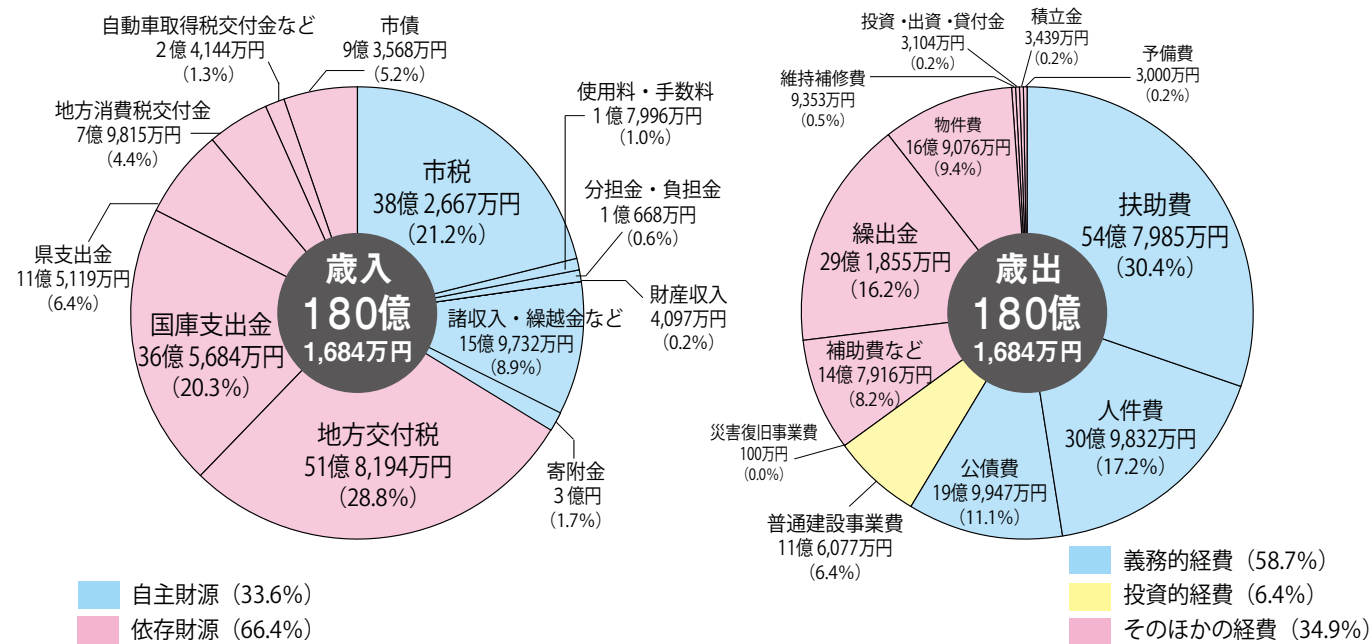
平成30年度予算は、一般会計が180億1,684万円で前年度と比較して1.2%の増額、一般会計と特別会計、企業会計を合わせた総額は、354億7,550万円で8.2%の減額となっています。総額が減少した主な要因は、特別会計国民健康保険事業において、都道府県主体の運営に移行することに伴い、予算の枠組みが変化したことによるものです。

また、歳入面で市税と地方交付税が前年度から減額となる一方、歳出面で高齢化の進展に伴い繰出金などの社会保障関係経費が増額となるなど、厳しい財政運営が続いています。

中間市においても、国が推進する地方創生への取り組みを最重要課題と位置づけ、これを実現するために策定した「中間市総合戦略」の推進に向けて積極的に取り組んでいく必要があります。

自律的かつ持続的な地域社会の創生に向け、緊急に実施すべき政策課題には重点的に財源を配分する「選択と集中型予算」により、着実に市政を推進していきます。

平成30年度の予算概要



福田市政で初めての本格的な予算編成となる平成30年度予算は、私が市民の皆様にお約束した「教育環境の充実」「医療と介護の充実」「観光都市なかまの構築」「ニューコンパクトシティの構築」の実現を目指す予算としていきます。

また、本年度は市制施行から60周年となる節目の年でもありますので、記念イベントやシティプロモーション事業を通じて、なかまの魅力を一斉に発信し、さらなるまちの活性化を図っていきます。

今年度の主な事業ですが、教育施策として、小学校の全クラスを35人学級とし、きめ細やかな授業により学力向上を図ります。

医療・介護の施策については、ケアランポリンを活用した運動教室を実施するなど、医療・介護分野で予防を通じた健康づくりを推進します。

観光施策としては、市制60周年を祝した記念式典や遠賀川をテーマにしたイベントを開催します。また、マンガを活用



中間市長
高橋 健次

して、本市の魅力発信し、観光客の誘致とシビックプライドの醸成を図ります。

ニューコンパクトシティ構築のための施策としては、中鶴地区の市営住宅の建替え事業に着手し、地域の再開発を通じて住環境の整備を図ります。また、新規起業が短期間の模擬店舗を経営することができるよう「チャレンジショップ」を開業し、創業支援と企業誘致を図ります。

効率的な行政運営に基づき「住んでいてよかった」「住んでみたい」と思えるまちづくりを着実に推進していきますので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

なかまでつなごう 市民リレー

人から人へとバトンをつなぎながら、キラリと輝く中間市民を紹介します。



とくなが としお
徳永 敏夫さん(中央三丁目・68歳)

生涯現役を目標に走る

47歳のとき、弟に誘われて本格的にマラソンを始め、今では毎月約300kmの距離を走っています。右ひざを負傷し、しばらく走ることができない時期もありましたが、仲間の支えもあって練習を再開。フルマラソンや100kmマラソンなどこれまでに参加した大会は50を超えました。

マラソンの魅力は、達成感や一流ランナーと同じ舞台に立てること、壮大な景色を感じられることだと思います。私が毎日のように走る遠賀川沿いも、菜の花やコスモスなど四季折々の景色を味わえるすばらしいコースですよ。

また、フルマラソンの完走タイムによる国内の年齢別ランキングが毎年発表されるので、順位に一喜一憂しながらも大きな刺激になっています。

今は、80歳まで現役でいることが目標ですが、できる限りマラソンを続けていきたいです。そのために、毎朝足のマッサージを怠らず、日々練習に励んでいます。

目次 -CONTENTS-

広報なかま 2018年5月号

- 2 なかまでつなごう市民リレー
- 3 平成30年度 予算
- 6 市からのお知らせ
- 10 まちのわだい
- 12 ちいさなころではぐくむ人権・人権のおはなし
- 13 やっちゃん環境、くらしのミカタ
- 14 図書館だより、Nakama's キッチン
- 15 なかマルシェ、文芸歳時記
- 16 健康ファミリー、国保だより
- 17 医療講座、年金ニュース
- 18 くらしの情報
- 20 みんなのひろば
- 21 行事予定表・公共施設問合先
- 22 NAKAMA's Letter
わが家のすこやかちゃん

表紙のはなし -COVER STORY-



垣生公園に「水」と「癒し」の新スポットが誕生(P10参照)したことを記念し、お披露目イベントを行いました。夜には、満開に咲く桜を「光」と「音」で演出。観覧者は、桜が多彩な照明で彩られるたびに感嘆の声を漏らしていました。妖艶な桜と湖面に浮かび上がる太鼓橋はなんと風情がありました。

平成30年度会計別予算額

特別会計とは、特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理するための会計です。

中間市には7つの特別会計と病院・水道の企業会計があります。すべての会計で、引き続き行財政改革を行い、市民が誇れるまちづくりに取り組みます。

予算額	平成30年度	平成29年度
一般会計	180億1,684万円	178億120万円
特別会計	131億9,421万円	167億1,016万円
国民健康保険事業	53億4,285万円	80億6,663万円
住宅新築資金等	169万円	3億5,080万円
地域下水道事業	8,959万円	8,924万円
公共下水道事業	20億2,374万円	23億6,801万円
公共用地先行取得	10万円	10万円
介護保険事業	49億3,735万円	50億2,251万円
保険事業勘定	49億871万円	49億7,808万円
サービス事業勘定	2,864万円	4,443万円
後期高齢者医療	7億9,889万円	8億1,287万円
企業会計	42億6,445万円	41億2,248万円
病院事業	24億383万円	23億6,329万円
水道事業	18億6,062万円	17億5,919万円
合計	354億7,550万円	386億3,384万円

教育環境の充実

小学校少人数学級事業

予算額 3,605万円
常勤職員を市独自に追加配置することにより市内小学校の全クラスを35人学級とし、きめ細かな授業が行える学習環境を実現する。

担当 学校教育課

☎(246)6222

スクールソーシャルワーカー配置事業

予算額 400万円
家庭環境や生徒指導上の困難事案に対応するため、社会福祉士などの専門スタッフをスクールソーシャルワーカーとして配置する。

担当 学校教育課

☎(246)6222

市民図書館読書通帳機設置事業

予算額 210万円
読書歴を記録することができる読書通帳機を市民図書館に設置し、図書館の利用者と貸出冊数の増加を図る。

担当 生涯学習課

☎(246)6224

なかまっ子放課後イングリッシュスクール

予算額 811万円

放課後に外国人講師による英語コミュニケーション活動や児童英検に向けた学習を行うことにより、グローバル化に対応した教育環境の整備を推進する。

担当 生涯学習課

☎(246)6224



なかまっ子放課後イングリッシュスクールで、外国人講師の発音をまねる子どもたち。

なかまっ子チャレンジ英検受検補助金

予算額 90万円
小中学生の英検の受検料を補助し、英検受検率向上を通じて児童生徒の英語力向上を図る。

担当 生涯学習課

☎(246)6224

市制60周年記念「仰木魯堂と仰木政斎」展

予算額 550万円
市制60周年を記念し、中間市出身の近代数寄者「仰木魯堂と仰木政斎」展を開催する。

担当 生涯学習課

活用した情報発信を行う。

担当課 秘書広報課

☎(246)6271

地方創生シティプロモーション事業

予算額 800万円
遠賀川をテーマにしたイベントを開催し、賑わいの創出と地方創生の実現を図る。

担当 企画政策課

☎(246)6234

市制60周年記念事業

予算額 1,200万円
昭和33年(1958年)11月の市制施行から60周年を祝し、式典や記念イベントなどを開催する。

担当 企画政策課

☎(246)6234

観光PR事業

予算額 450万円
本市の60周年記念事業等を通じて、観光施策をPRするためテレビCMやSNSを活用した情報発信事業を実施する。

担当 世界遺産推進室

☎(245)4665

街並み環境整備事業案内板設置事業

予算額 200万円
希望が丘高校前駅から遠賀川水源地ポンプ室に向けて、誘導パネルや総合案内板を設置することで、観光客のスムーズな移動を促すとともに土手ノ内地区の景観整

医療と介護の充実

なかま健康マイレージ事業

予算額 70万円
市が実施する健康増進事業への参加者にポイントを付与し、基準以上のポイント獲得者に記念品の贈呈を行う。

担当 健康増進課

☎(246)6246

地域介護予防活動支援事業

予算額 981万円
介護予防の一環として、ケアトランポリンを活用した運動教室を自治公民館などで開催し、高齢者が元気に暮らせる体づくりをサポートする。

担当 介護保険課

☎(245)7716



講師の指導により、ケアトランポリンを楽しみ皆さん。

備を実施する。

担当 世界遺産推進室

☎(245)4665

ニューコンパクトシティの構築

チャレンジショップ事業

予算額 650万円
平成30年3月に竣工した、新規起業者に短期間の模擬店舗が経営できる施設の運営を行う。

担当 産業振興課

☎(246)6235

中鶴地区市営住宅建替事業

予算額 2億9,951万円
老朽化した中鶴地区の市営住宅を建て替え、保健福祉の充実や、市民協働による活気あるまちづくりを行う。

担当 都市計画課

☎(246)6261

中間市住宅リフォーム補助金

予算額 700万円
市内業者により住宅の改修工事を行う場合に、費用の一部(補助率10%、上限10万円)を助成し、快適な住環境の整備及び地域経済の活性化を図る。

担当 産業振興課

☎(246)6235

中間市が生まれて60年目。さらに魅力あるまちへ。

平成30年度に実施する 主な事業



中間市役所代表 ☎(244)1111
http://www.city.nakama.lg.jp

中間市ホームページのQRコードをご利用ください。



中間市公式 Facebook
https://www.facebook.com/city.nakama.lg.jp/

中間市公式 Facebook のQRコードをご利用ください。

6月1日金～7日木は水道週間 スローガン「水道水 安全 おいしい 金メダル」

●問合せ 上水道課 ☎(246)6264

日本に初めて近代水道が造られたのは明治20(1887)年の横浜でした。当時日本では、外国との貿易が盛んになるとともに、腸チフス・赤痢・コレラなどの感染症がもたらされ、汚染された井戸水などにより多くの人が感染しました。その感染症を予防するために、安全で清潔な水が求められ、水道が普及することになりました。

現在、日本で水道を利用している人は1億2437万人、普及率は約98%です。

上水道事業の管路の総延長は64万km(地球を約16周弱)1年間に供給する水量は153・4億m³(琵琶湖の約5分の3杯分)となり、国民生活や経済活動、都市機能の維持に重要な役割を担っています。安全な水道水を安定して供給することは水道事業者の使命です。

水道週間は、水道についての理解と関心を高めてもらうためのものです。

浄水場の見学ができます
唐戸浄水場と西部浄水場では原水が、どんな浄水処理工程を経て、安全で良質な水道水に作られるかを実際に施設見学し、学習する機会があります。

花の種と蛇口のパックンを無料配布
水道週間期間中は、上水道課で花の種と蛇口のパックンを無料で配布します。数に限りがありますので、お早めにお越しください。

水道メーター交換にご協力ください
家庭で使用している水道メーターは、計量法により有効期限が8年間と定められています。使用した水量を正確に計るため、有効期限が満了するものを無料で交換します。

交換対象世帯には、事前に委託業者が「水道メーター交換のお知らせ」を配布します。交換作業中は、一時的に水道が使えなくなります。また、不在時に敷地内で交換することがありますので、ご了承ください。

交換後は「水道メーター交換終了のお知らせ」をお渡しします。なお、交換後、一時的に濁り水が出る場合がありますので、水道の使い始めは水を少し流してから使用してください。

「出張！なんでも鑑定団 in 中間」が開催されます

●問合せ 企画政策課 ☎(246)6234



市制60周年を記念して、テレビ番組「開運なんでも鑑定団」内の人気コーナー「出張！なんでも鑑定団」を開催します。詳しくは、4月10日号で配布したチラシや市内公共施設にあるチラシを確認してください。

●開催日時 8月19日(日) 13時～(開場は正午～)

●場所 なかまハーモニホール

●鑑定申込
専用チラシ裏面の申込書に必要事項を記入し、企画政策課まで郵送してください。何点でも応募できますが、申込書は鑑定依頼品1点につき1枚必要です。

●申込締切 6月15日(金)

※当日出場可能な人に限ります。

※古物売買免許のある人は、ご遠慮ください。

※応募いただいた申込書類などは返却しません。

観覧申込
往復ハガキに必要な事項を記入して、応募してください。ハガキ1枚につき2人まで入場できます。

●観覧料 無料

●必要事項
○往信用表面：宛先
○往信用裏面：名前、住所、電話番号
○返信用表面：名前、郵便番号、住所
※返信用裏面は白紙の状態にしてください。

※往復ハガキ以外での申込みは無効です。

●申込締切 6月30日(日)

※応募者多数の場合、抽選となり、7月下旬に抽選結果を通知します。

■観覧申込(往復ハガキ記入要領)

住所 〒809-8501 福岡県中間市中間 1-1-1 中間市役所企画政策課 「出張！なんでも鑑定団 in 中間」 観覧係	※ここは白紙のまま	観覧希望者の氏名① ◎	住所 〒 氏名
〒809-8501	〒 氏名	①の連絡先 住所 TEL	

いづれも
●申込先 企画政策課
(〒809・8501 中間一丁目1・1)

両親学級・離乳食教室

●問合せ先 保健センター ☎(246)1611

両親学級
妊娠中を健康に過ごし、元気な赤ちゃんを生み育てるために、楽しく学んでみませんか。気軽に参加してください。

●日時 6月10日(日) 10時～正午(受付は9時30分)

●内容
○助産師による子育て講話「育メンのススメ」
○赤ちゃんのお風呂入れの実習

●持ち物 母子健康手帳、筆記用具

●申込締切 6月5日(金)

離乳食教室
教室参加中は託児を行います。教室開催後には、お子さんの計測を行います。

●日時 6月5日(日) 10時～11時30分(受付は9時30分)

●内容 栄養士による離乳食の講話と試食

※講話は離乳食前期～後期(生後5か月～1歳3か月ごろ)について行います。

●申込締切 5月29日(日)

いづれも
●申込方法 電話
●場所・申込先 保健センター

宝くじの助成金で備品整備

●問合せ先 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017



新たに設置されたLEDバルーン投光器。

一般財団法人自治総合センターが実施する、宝くじの社会貢献広報事業費を財源とした「平成29年度コミュニティ助成事業(地域防災組織育成助成事業)」により、自主防災組織の備品を整備し、地域の防災活動に活用していきます。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業費を財源として助成するものです。

●対象地域 大辻町、深坂、池田町、弥生町、七重、小田ヶ浦

●整備備品
○LEDバルーン投光器
○パーテーション
○段ボールベット
○液晶ディスプレイスタンド付き
○備蓄用毛布
○発電機

障がい者への理解を深める

●申込・問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6282

手話奉仕員養成講座(基礎課程)
遠賀郡4町と合同で開催し、日常生活に必要な手話の表現技術を習得します。

●期日 6月20日～12月19日の毎週水曜日(8月15日、10月31日を除く)

●時間 19時～21時

●場所 芦屋町中央公民館(芦屋町中ノ浜4・4)

●対象者 市内・遠賀郡在住、在勤の人で、入門課程修了者

※入門課程未修了の人は相談してください。

●定員 40人程度

●費用 3,240円
※テキストを持っていない人は不要です。

●申込締切 6月6日(日)

●対象者 市内在住の視覚障がい者

●訓練期間 週1回で3か月～6か月程度

●訓練内容 訓練士による歩行訓練やコミュニケーション訓練

●募集人数 2人
※申し込み多数の場合は、緊急度の高い人を優先します。

●負担金 無料

●申込締切 5月31日(日)

後期高齢者健康診査

●問合せ先 健康増進課 ☎(246)6246

後期高齢者医療広域連合では、被保険者を対象に、生活習慣病の発症や重症化の予防などを目的として健康診査を実施します。被保険者へ4月下旬から受診票を送付しています。

●対象者 後期高齢者医療被保険者
※生活習慣病である糖尿病や高血圧症、脂質異常症などを治療中の人は対象外です。

●受診票の送付時期
○4月末現在で被保険者の人：4月下旬
○5月以後に被保険者になる人：被保険者となる月

(75歳の誕生日など)の上旬

●自己負担金 500円

●受診方法 医療機関または集団健診

●医療機関
かかりつけ医または前回の健康診査受診医療機関に予約してください。

●問合せ 県後期高齢者医療広域連合
☎092(651)3111

●集団健診
6月、7月、10月、11月、1月に集団健診(予約制)を実施します。

●問合せ 保健センター
☎(246)1611



中間市役所代表 ☎(244) 1111
http://www.city.nakama.lg.jp

中間市ホームページのQRコードをご利用ください。



中間市公式 Facebook
https://www.facebook.com/city.nakama.lg.jp/

行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。直接会場にお越しください。
●日時 6月2日(土)、15日(金)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
●問合せ 秘書広報課 ☎(246) 6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。前日までに窓口で予約してください。受付時間は月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分、定員は6人です。
●日時 6月2日(土)、15日(金)、28日(木)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
●問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244) 1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●問合せ 子ども未来課家庭児童相談係(市役所本館3階) ☎(246) 3515

市民生活相談センター

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時
●場所・問合せ 市民生活相談センター(中間二丁目10番1号) ☎(246) 1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時
●場所 産業振興課(市役所別館2階)
●問合せ 消費生活センター ☎(246) 5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。
●日時 7月11日(木)・10時～16時(受付は15時まで)
●場所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
●問合せ 安全安心まちづくり課 ☎(246) 2017

補聴器相談

●期日 毎月第1火曜日・第3月曜日
●時間・場所
○13時～14時・福祉支援課(市役所1階)
○14時30分～15時30分・ハピネスなかま(第3月曜日は除く)
●問合せ 福祉支援課 ☎(246) 6282

女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、1人1人に合わせた相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
●場所・問合せ 人権センター ☎(245) 7801

指名業者の登録受付

●問合せ 契約課 ☎(246) 6255

平成30年度の建設業や測量などの競争入札参加資格審査申請書を受け付けます。業者は、市内業者、準市内業者、市外業者に分けられます。
●期間 6月1日(金)～7月2日(木)・8時30分～17時15分
●申請書類
○市内・準市内業者：市の指定様式
※ホームページからダウンロード(無料)または契約課で1部500円で販売しています。
○市外業者：中央公共工事契約制度運用連絡協議会の統一様式または国土交通省地方整備局申請様式

119通報時の外国語通報の対応

●問合せ 消防署 ☎(245) 0901

2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、日本語以外の119通報が対応可能になりました。
●対応言語 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語
●運用開始日 6月1日(金)・0時



「クールビズ」に取り組んでいます

●問合せ 総務課 ☎(246) 6232

市では、職員がネクタイを着用せずに、軽装で執務を行う取り組みを実施しています。また、中間市議会においても同様の取り組みを実施しています。
これは、夏場の電力不足の懸念と地球温暖化防止のために、取り組むものです。まずは、自分たちのできることから行おうと、庁舎の冷房設定温度の引き上げを実施しています。
皆さんのご理解をお願いします。
●期間 5月1日(木)～10月31日(木)

親子でコミュニケーション

●問合せ 子育て支援センター ☎(245) 5557

親子で一緒にエアロビクスを楽しみますか。子どもとのスキンシップ・骨盤矯正も兼ねています。リズムにのって身も心もリフレッシュしましょう。
希望者は当日、直接会場に来てください。
●日時 5月24日(木)・10時30分～11時30分
●場所 なかまハーモニホール
●対象 1歳6か月～4歳までの子どもと保護者
●定員 20組程度
●参加料 無料
●持ち物 無料
○お茶
○運動ができる服と靴
○バスタオル

希望者は当日、直接会場に来てください。
●日時 6月5日(木)・10時30分～11時30分
●場所 なかまハーモニホール
●対象 2歳～4歳の子どもと保護者
●定員 15組程度
●参加料 無料
●持ち物 無料
○お茶
○運動ができる服と靴

親子で楽しむ3B体操
ボール・ベル・ベルター(3B)を使って、親子で一緒にリズムに合わせて運動する健康体操を楽しみますか。
希望者は当日、直接会場に来てください。
●日時 6月5日(木)・10時30分～11時30分
●場所 なかまハーモニホール
●対象 2歳～4歳の子どもと保護者
●定員 15組程度
●参加料 無料
●持ち物 無料
○お茶
○汚れたときの着替え
○タオル
●申込方法 電話
●申込締切 5月31日(木)



全国瞬時警報システムの試験放送

●問合せ 安全安心まちづくり課 ☎(246) 2017

全国瞬時警報システム(アラート)の全国一斉試験放送を行います。市内の公共施設などに設置している「なかまコミュニティ無線(防災行政無線)」のスピーカーから放送が流れます。
●日時 5月16日(木)・11時ごろ
●場所 市内全域
※全国的に行われます。
●放送内容
「上り4音チャイム」
「これは、アラートのテストです」×3回
「こちらは、防災中間です」
「下り4音チャイム」

※全国瞬時警報システム(アラート)とは、緊急地震速報、武力攻撃などといった対処に時間的余裕がない事態に関する緊急情報を、消防庁から人工衛星を通じて直接、市区町村の防災行政無線を自動起動させて、市民の皆さんに瞬時に情報を伝えるシステムです。



家庭用廃食用油(てんぷら油)の回収

●問合せ 環境保全課 ☎(246) 6265

第2日曜日の環境美化の日に、環境衛生協議会が家庭用の廃食用油を回収します。
●回収実施日 6月10日(木)
※午前9時までに自治会指定の場所に持ち込んでください。
●持込場所 各自治公民館
※異なる場合がありますので、自治会長の指示に従ってください。
●申込締切 6月5日(木)
※自治会長に申し出てください。
●注意事項
○家庭用廃食用油以外は、絶対に持ち込まないでください。
○洗剤などが混入した廃食用油は回収しません
○必ずペットボトル容器で持ち込んでください



3 / 28 防火防災への取り組みに表彰 ～私たちにできる活動を～

長年にわたる地域の防火防災に対する貢献が顕著であったため、中間市婦人防火クラブと木下幸子さんが表彰を受けました。木下さんは、中間市防火防災委員会の会長や福岡県女性防火クラブ連絡協議会会長、福岡県赤十字奉仕団委員長を務めるなど、全国規模で防火防災活動を実施しています。また、先の九州北部豪雨では、朝倉市で炊き出しの活動を行うなど、その活動が高く評価されました。



4 / 13 新1年生の通学安全を願って ～防犯グッズを寄贈～

市内の新1年生 319人に、中間ライオンズクラブからランドセルカバーが、中間市防犯協会から防犯ブザーがそれぞれ贈られました。子どもたちが登下校中に交通事故や危険に巻き込まれることなく、毎日安全に学校へ通えるようにとの願いが込められています。中間南小学校の新1年生の半田成希(写真=右)さんと藤永夏希(写真=左)さんは「ブザーを試しに鳴らしたらすごく大きな音がしたよ」と元気に話していました。



4 / 12 小学校入学式 ～新しい友だちとの出会い～

市内の小学校で、入学式が行われました。取材に訪れた中間小学校には 26 人の児童が入学をしました。最初は緊張した面持ちだった新1年生でしたが、中間小の6年生が優しく迎えてくれたおかげで、少しずつ笑顔がこぼれはじめました。担任の先生のお話を静かにしっかりと聞く姿はさすが1年生。名前を呼ばれると大きな声で「はい」と返事をしていました。



4 / 1 垣生公園に新スポット誕生 ～「水」と「癒し」の新スポット～

垣生公園に「水」と「癒し」をテーマにした2つの新スポットが誕生しました。1つは垣生滝(写真)で、鎮守の森から湧き出る水音を聴く者には、運が開かれるといいます。もう1つは、垣生瑞祥石です。「開」「勝」「縁」「安」「学」の五種の願い石に思いを込めて水をかけると美しい音色が響き、願いが叶うといいます。新スポットには、中間市PR大使の大野いともさんを訪れ、願いごとをしていました。

4 / 2 8mのしだれ桜を寄贈 ～中間市=桜のまちを目指して～

桜の名所垣生公園に大きなしだれ桜が植樹されました。これは、垣生公園の魅力の充実と緑化推進のためにと、林聖邦さん(写真=中央)と水町信泰さんから、寄贈されたものです。このしだれ桜は、垣生公園内のあじさい園横に植樹され、垣生公園を訪れた花見客らの目を楽しませました。林さんは「今後の目標は、“中間市=桜のまち”とすること。今後も市内に桜を植樹していきたい」と話してくれました。



4 / 5 図画コンクールで県知事賞 ～大好きな家族を描いたよ～

中間南小学校1年の二見悠斗くんが、「青少年健全育成図画コンクール」で最優秀賞である県知事賞に輝きました。家族と一緒にカブトムシを採りに行く様子を描いたという悠斗くんは、絵を描くのが大好きで、絵にはいつも家族全員が描かれているそうです。「この絵のテーマは？」という質問にも「大切な家族と生きもの」と照れながら答えてくれました。



4 / 18 遠賀川を泳ぐ鯉のぼり ～大きな大きな鯉のぼり～

なかま三世代ふれあいの会により、約1か月の間、市役所前の遠賀川河川敷に鯉のぼりが掲揚されました。風に揺られるたくさんの鯉のぼりは、訪れた人の目を楽しませました。市外に住む郷田さん家族は、3年前から毎年この鯉のぼりを見に来るといいます。都垂ちゃん(4歳・写真=左)は「家の鯉のぼりよりも大きくて、いっぱいいる」と喜びの声をあげて走りまわっていました。



4 / 15 盲導犬ふれあいイベント ～盲導犬について理解を深める～

九州盲導犬協会が主催する「盲導犬ふれあいイベント」がイオン中間店で開催されました。会場では、国内に盲導犬が約1,000頭いることなどがクイズ形式で説明され、盲導犬について楽しみながら学びました。また、盲導犬に向かなかった「キャリアチェンジ犬」を受け入れている立石桜彩さん(写真=左)親子は「今後もこうしたイベントに積極的に参加していきたい」と話してくれました。

ちいさなところで はぐくむ人権



子どもたちが感じた人権のカタチ。作文をとおして、もう一度人権について考えてみませんか。



もし自分の体が不自由なら、もし自分の家族が障がい者なら、いじめや差別を受けたらどう思いますか。その人の立場になって考えてみませんか。

人権のおはなし

皆さんの生活にも関わる人権の話。お互いがお互いのことを思えば、もっと暮らしやすくなるはず。

人権センター ☎(245)3511

人権擁護委員の日

6月1日は「人権擁護委員の日」です。「全国一斉」人権擁護委員の日「特設人権相談所」を開設します。

あなたの街の身近な相談パートナーである人権擁護委員が家庭内の悩みごとや隣近所とのトラブル、いじめや差別などの相談に応じます。

相談は無料です。秘密は固く守られますので、なかなか人には言えない悩みをお持ちの皆さんも気軽に相談してください。

- 日時 6月6日 10時～15時(受付は9時50分～14時30分)
- 場所 遠賀町中央公民館(遠賀町今古賀5-1-3)
- 問合先 北九州人権擁護委員協議会 ☎(561)3542

4/25 ひまわりの種贈呈式

小学校でひまわりを育て、その種を次の小学校へつなげ、命の尊さを実感し、思いやりの心を育むことを目的としているこの運動。今年は、中間北小学校にそのバトンが繋がりました。北小学校を代表して、川本香穂さん(3年生)が「みんなで力を合わせて大切に育てます」と話しました。



※この作文は、平成29年度中に書かれた作品で、学年の表記は当時のものです。

ば、もし私の家族が障がい者ならば、いじめや差別を受けてどう思うでしょうか。

そういう風に他人の立場になって考えてみれば、逆にいたわる気持ちが生まれてくるのではないのでしょうか。

決して特別扱いするのではなく、普通の人と同じ立場で接して、困っている時は手を差し伸べ、支えてあげる気持ちが大切だと思います。

みんなが自分がされていやな事はせず、してもらって嬉しい事をしていけば、いじめや差別はなくなるのではないかと思います。



と言っていました。

私はそれを聞いて幼なじみに、「私が守るから、無理をせずに転校してきたら。」と言いました。すると、幼なじみは「ここで転校したら逃げた事になるし、悔しいから転校はしないでがんばる。」と言いました。

それから今日まで、幼なじみは一回も学校を休まず登校し、今では車イスバスケットチームに入り、積極的に活動しています。

しかし今でも、悪口や陰口はなくなっていないと聞きまじりました。

いじめや差別は、なくならないものなのでしょうか。どうすれば、なくなるのでしょうか。私は、その人の立場になって考えてみるという事が一番大切なのではないかと思いました。もし私の体が不自由なら

「私の幼なじみ」
中間中学校3年生
堀 萌々香

私の幼なじみは今から三年前、交通事故にあい、いま言語障害と左手足のマヒが残り、高次機能障害になりました。

幼なじみは野球がとても上手く、足が速くてクラスの中でもムードメーカー的な存在でした。

しかし、この事故にあってからは、しだいにクラスの輪からも外れ、何事も積極的ではなくなり、自分の意見を手く表現できなくなっていました。それだけではなく、とても仲のよかった友達からも、陰口や悪口を言われるようになりました。

その時、私の幼なじみは「なんで僕がこんなめにあわなければいけないんだ。悔しい。」

やってみよう！ 6月10日はエコライフ



前月号でお知らせした、家庭で始める、二酸化炭素を減らすための地球温暖化防止啓発運動『やっつちやれエコライフ2018』を、全国環境月間中の6月10日回に実施します。

昨年同様、学校やボランティア団体、事業所にも参加を呼びかけます。市民の皆さんもエコライフデーへの参加をよろしく願います。

また、当日使うチェックシートの入手方法と記入方法についてお知らせします。参加は自由です。詳細については、環境保全課までお問い合わせください。

●一般用チェックシート(A4サイズ)の入手・提出場所

- 環境保全課
- 東部出張所
- 西部出張所
- 中央公民館
- 市民図書館
- 生涯学習センター
- 働く婦人の家
- ボランティアセンター(ハピネスなかも内)
- 底井野郵便局
- イオンなかも
- シルバー人材センター
- チェック方法 実践した項



目(本人及び家族欄)に○をつけてください

※節電や節水、正しいごみの分別など16の項目ごとにチェックの目安と減らせる二酸化炭素の量が表示されています。参考にしてください。

●提出方法 シートを回収箱に投函してください

●提出期限 6月29日 15時

●エコライフ項目の例

- 冷蔵庫の扉はすぐに閉めた
- 他の用事をするときにはテレビを消した
- 冷蔵庫の中の食品の消費・賞味期限や在庫をチェックしている
- 買い物するとき、レジ袋はもらわなかった
- 洗いや手洗い、歯みがき、シャワーのとき、水を出しっぱなしにしない
- 取組結果の公表 回収されたシートを集計後、参加人数、二酸化炭素の削減量などをやっつちやれ環境や市ホームページで公表します

くらしのミカタ

全国の消費生活センターに寄せられる相談の一部を紹介します。

相続税対策のつもりが元本割れ 銀行窓口での保険契約

消費生活センター ☎(246)5110

■相談事例

定期預金が満期になり銀行に行ったところ、窓口で「相続税対策になる。〇〇生命という会社を知っているか」と言われた。社名は知らなかったが、相続税対策になるならと思い、よく理解は出来ないままに、1,000万円と500万円の契約をし、支払った。銀行が保険を勧誘するとは思っておらず、元本保証の定期積立のつもりだった。先日、運用状況通知が届き、外貨建ての15年満期の保険だと知った。80歳の私には長期保険契約は必要ないし、元本も減っていた。元本割れのリスクの説明は受けていない。

■アドバイス

銀行の窓口で勧められたので預金のようなものだったと思ったり、預金にするつもりの商品として、元本保証だと思ったりして、長期間の保険商品を契約してしまったという相談が寄せられています。また投資経験がないのにリスクが高い外貨建ての保険商品を勧誘され契約したケースもあります。保険商品は預金とは異なり、満期時や中途解約時に元本割れとなる場合があります。また、外貨建て保険では為替変動リスクが生じたり、日本円と交換するときに手数料が必要となったりすることがあります。契約内容がよく分からなければ契約をしないようにしましょう。契約直後であれば、クーリング・オフが出来る可能性があります。不明な点があれば、消費生活センターなどに相談してください。

●消費者ホットライン ☎1188



なかマルシェ

中間の街を散歩してみつけたスポットを紹介します。「この店を紹介してほしい」といった声も募集中です。広報広聴係宛にメールでご紹介ください。メールアドレス…koho@city.nakama.lg.jp



MEMO

〒809-0034 中間三丁目10-1
☎093(981)0277
営業時間 月曜・火曜 11:30～16:00、金曜・土曜 11:30～15:00、18:00～22:00、日曜 11:30～20:00
定休日 水曜、木曜日
平日の月曜・火曜日の夜は要予約です。

Aladdin Spice Home

ひっそりとたたずむ隠れ家的なお店

わが家(=ホーム)のようなくつろいでほしいとの思いが込められた店内は、木のぬくもりが感じられリラックスしながら食事を楽しめます。インド人から本格的なスパイスの使い方を教わったのが原点という店主の美濃さんが、11年前に始めたのがこのお店。「店名にスパイスと付いていますが、カレーはもちろんパスタもおすすめです」と話してくれました。日替りランチメニューの

「キハダマグロと筍、新じゃかのレモンパスタ」は、レモンの風味の中にほど良いスパイスが絶妙に効いた一品です。また、食材にもとことんこだわり、無農薬の野菜を毎日仕入れる徹底ぶり。そのこだわりが詰まった料理と心地良い空間に、たくさんの人が引きつけられるのもうなずけます。あなたもぜひもう1つのわが家で特別な時間を過ごしてみませんか。



1. 日替りパスタランチ (1,580円) は、季節の旬の食材が盛り込まれる。ドリンクメニューも豊富。 2. 店の外観。緑にあふれ、隠れ家的な雰囲気がたただよう。 3. キッチンに立ちながら、問いかけに答える店主の美濃さん。



特集展示
「新緑を楽しむ」
5月はさわやかな風に誘われて出かけたくなる季節ですね。旅行や山登りなど楽しいプランづくりに参考になる本を集めました。家族や友達と新緑の季節に出かけてみませんか。

医療講座
テーマは「あなたは大丈夫? 気になるコレステロール」です。コレステロールについて、勉強してみませんか。
●講師 瓜生康平さん (市立病院院長)
●日時 6月15日(金) 14時～15時
●定員 30人
●申込方法 図書館カウンター、電話



図書館だより

市民図書館おすすめの本やイベントを紹介するよ。みんな遊びに来てね。



中間市民図書館

住所 蓮花寺三丁目1-2
開館時間 9時30分～19時
休館日 5月14日(日)、21日(日)、28日(日)、30日(日)、6月4日(日)
問合先 市民図書館
☎(245)4664
FAX(245)4608

(一般書)
魔力の胎動
東野圭吾 著

自然現象を見事に言い当てる、彼女の不思議な“力”は何なのか。彼女は、悩める人々を救えるのか。「ラプラスの魔女」の序章的作品。そして、興奮と感動の傑作ミステリー。

(児童書)
みんなのおばけずかん
斉藤洋作

自販機の取り出し口に見える赤い缶のようなもの。「もらっちゃえ」と思って手を入れると、赤いものがからみついてきて…。子どもたちが考えたおばけが出てくる話全8話を収録。

注目の本

文芸歳時記

短歌

口ずさむ「コトコトコッソ」水車小屋 老いゆく我にも春立つ予感
通谷二丁目 大内 紘子
五十年喜怒哀楽の人生を夫と笑顔で写真に収まる
岩瀬四丁目 吉岡 比呂己
桜花の咲きそめし土手つくしつむ人びとの背に春日かがやく
土手ノ内二丁目 岡本 マキ子
春雨のひとりのひとひ呼び鈴も電話も鳴らず庭眺めをり
扇ヶ浦二丁目 高田 厚子
幸せと日に何度も口にする叔母の笑顔にこころ癒さる
通谷二丁目 山下 純子

下野恵助選

エネルギー風太陽は無尽蔵
大辻町 歌野原 勝信
よく寝てる息してるかと手を当てる
中間三丁目 仰木 孝子
卵からスター選手を育て上げ
弥生二丁目 成重 広志
初売りだ杖とリュックとスニーカー
中央三丁目 花川 民子
歳なんか気にはしてない誕生日
扇ヶ浦二丁目 志岐 けい子

川柳

吉富廣選

ものの芽の天押し広げる力あり
太賀四丁目 林 千恵子
春風や語尾流し行く竿竹屋
太賀一丁目 高橋 佳典詩
薬や千古の木々の濃く淡く
朝霧二丁目 八汐 律子
春の風入れて商家の奥座敷
中央三丁目 末次 哲
天窓の花影揺るる喫茶店
通谷一丁目 尾仲 美智子

俳句

コスモス愛句会



中間市食生活改善推進会の監修により、体に優しいレシピを紹介。

材料(2人分)
ブロッコリー…1/2株(160g)、むきエビ…150g、ウズラの卵(ゆでる)…4個、長ネギ…適量、ショウガ…1/2かけ、固形コンソメ…1/2個、水…150ml、サラダ油…大さじ3/4、ゴマ油…大さじ1/4、オイスターソース…大さじ1/2、水溶き片栗粉(片栗粉…小さじ1、水…小さじ1)
A. 酒…大さじ1/2、塩…少々、片栗粉…小さじ1

今月のレシピ

ブロッコリーの中華うま煮

(1人分)
エネルギー: 187kcal
食塩: 1.6g



作り方

- ブロッコリーは、小房に分け、茎は厚めに皮をむいて一口大に切り軽くゆでておく。長ネギは1cm幅、ショウガは粗みじん切りに切る。
- エビは背ワタを取って洗い、水けをふいてAの塩、酒をまぶしてしばらく置く。水分が出てきたら水を捨て片栗粉を揉みこむ。
- フライパンにサラダ油、①の長ネギ、ショウガを炒め、香りが出てきたらエビを加えてさらに炒め、色が変わったらブロッコリーを加えて炒める。
- 油がなじんだら、ウズラの卵、中華スープを加え強火で煮る。ブロッコリーが煮えたら水溶き片栗粉でとろみをつけ、ごま油、オイスターソースで香りをつける。

健康ファミリー

保健センター
 TEL (246) 1611
 FAX (246) 3024
 genki@city.nakama.lg.jp

健診を受けて生活習慣病の重症化を予防

市では、平成30年度からの国民健康保険加入者の保健事業実施計画を策定しています。その中でも、医療費の適正化と介護いらすの健康長寿を目指すために、健診を受診することや、生活習慣病の重症化を予防することの必要性を再認識しました。

特定健診を受けなきゃ損

現在、国民健康保険加入者が無料で受診できる、特定健診を受診している人と受診していない人を比較すると、生活習慣病の治療にかかった費用に大きな差が生じていま

6月の子育てカレンダー		
1日(金)	1歳6か月児健診	受付13:00～13:30
4日(月)	すくすくあかちゃん広場	10:00～11:30
5日(火)	離乳食教室	受付 9:30～10:00
	わんぱく広場	10:00～11:30
20日(火)	7・8か月児健診	受付13:00～13:30
21日(水)	4か月児健診	受付13:00～13:30
28日(水)	3歳児健診	受付13:00～13:30

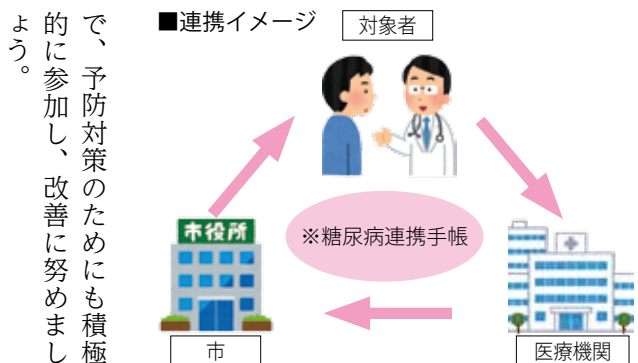
す。その差はなんと、年額31,050円になります。

このことから、定期的に健診を受診したうえで、早期に生活習慣病の危険因子を発見し、生活習慣を改善することが重要なポイントなのです。

糖尿病の重症化を防ぐ

生活習慣から起因する糖尿病の重症化を防ぐ取り組みをはじめます。

今や人工透析導入の原因の第1位となる糖尿病。平成30年度から国民健康保険の特定健診受診者を対象に、かかりつけの医師などと協力して糖尿病の重症化を防ぐ取り組みを始めます。対象者には健診の結果によって案内しますの



で、予防対策のためにも積極的に参加し、改善に努めましょう。

※かかりつけ医などの連携に必要な糖尿病連携手帳は、利用者に配布します。

若い人にも健診のチャンス

今や生活習慣病は若い人も無関係ではありません。市では、早期からの生活習慣病の発症予防のため、20歳から39歳までの人も、特定健診に準じた、わかば健診を市の集団健診で受けることができます。わかば健診は、自己負担額500円で、受診できるので、とつてもお得です。

また、6月からがん検診を含めた健診が始まります。引き続き、特定保健指導や健やか腎臓教室、サポート栄養教室などでの重症化予防も実施しますので、健康づくりに努めましょう。

国保だより

健康増進課
☎(246)6246

会社都合で退職した人の国民健康保険税の軽減

倒産や解雇などの理由で退職した人(非自発的失業者)が、在職中と同程度の保険税負担で国保に加入できるよう保険税の負担を軽減しています。

対象者 次の全てに当てはまる人

- 離職日時点で65歳未満の人
- 雇用保険受給資格者証の「12. 離職理由」欄の番号(コード)が下の表に当てはまる人
- 雇用保険の特例受給資格者と高齢受給資格者は対象外です。

軽減内容

非自発的失業者本人の前年の所得のうち、給与所得のみを30/100として保険税を算定します。軽減期間は、離職日の翌日が属する月からその月の属する年度の翌年度末まで(最長2年間)

離職理由コード	離職理由
11	解雇
12	天災などにより事業の継続が不可能となったことによる解雇
21	雇止め(雇用期間3年以上で雇止め通知あり)
22	雇止め(雇用期間3年未満で更新明示あり)
23	期間満了(雇用期間3年未満で更新明示なし)
31	事業主からの働きかけによる正当な理由のある自己都合退職
32	事業所の移転などに伴う正当な理由のある自己都合退職
33	正当な理由のある自己都合退職
34	正当な理由のある自己都合退職(被保険者期間12か月未満)

です。高額療養費などの所得区分の判定も、前年の給与所得を30/100として計算します

●必要書類

- 雇用保険受給資格者証(原本)
- 国民健康保険証
- 印鑑

※届け出がない場合は軽減されません。

※対象期間中は、遡って税を軽減します。

医療講座



身近に潜む病気などを医師がわかりやすく解説します。

市立病院
☎(245) 0981

今月のテーマ

糖尿病の飲み薬



市立病院 内科
鈴木 佳南子 医師

糖尿病の飲み薬の特徴

糖尿病は血糖値を下げてくれるインスリンというホルモンの働きが悪くなることでおこる病気です。糖尿病の飲み薬について、それぞれの特徴を簡単に述べます。記載する薬品名、副作用は主なものです。

●DPP-4阻害薬(薬品名)

- ：ジャヌビア、エクア、トラゼンタ、テネリアなど
- 血糖を低下させるインクレチンの働きを強める
- インクレチンを分解するDPP-4という酵素の働きを阻害し、血糖値を下げる

- 副作用：吐き気、下痢、便秘
- ビグアナイド薬**(薬品名：メトホルミン、メトグルコなど)
- 消化管からの糖の吸収を抑え、筋肉などに働きかけてインスリンの作用を高め血糖値を下げる

- 腎臓の糖の取り込みを抑え、

- 肝臓が糖を作るのを抑え、血糖値を下げる
- 副作用：下痢や吐き気、食欲不振

●速効型インスリン分泌促進薬(薬品名：シユアポストなど)

- すい臓のインスリン分泌を促進して食後の高血糖を改善する
- 食事の直前に服用し、速やかに短時間、作用する
- 副作用：低血糖

●α(アルファ)・グルコシダーゼ阻害薬(薬品名：セイブル、ボグリボースなど)

- 小腸での糖の消化・吸収を遅らせて、食後の高血糖を改善する
- 副作用：お腹のはり、おなら、下痢

●SGLT2阻害薬(薬品名：ジャディアンス、カナグルなど)

- 尿で糖を排泄しやすくする
- 血糖が高い時に、強く作用が発揮される
- 副作用：尿路感染症、性器感染症、脱水
- スルホニル尿素薬**(薬品名：グリメピリドなど)
- すい臓でのインスリンの分泌を促し、1日の血糖値を全体的に下げる
- 副作用：低血糖
- チアゾリジン薬**(薬品名：ピオグリタゾンなど)
- 脂肪組織や筋肉、肝臓などに働きかけて血糖値を下げる
- 副作用：むくみや体重増加

国民年金の付加年金制度

第一号被保険者と任意加入被保険者は、月々の定額保険料(16,350円)に付加保険料(400円)を加算して納めると、老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることができます。

●**注意事項**

- 定額保険料を納付した月分のみ、付加保険料を納付できます
- 支払った保険料は、全額社会保険料控除になります
- 受け取る年金額は、定額のため増額・減額しません
- 第3号被保険者・国民年金基金に加入中の人は利用できません
- 市役所でも申し込みます

●**問合せ** 八幡年金事務所
☎(631)7962

年金ニュース

市民課
☎(246)6240

付加年金(年間受取額) = 200円×付加保険料納付月数	
■付加年金額の例(付加保険料を10年間納めた場合)	
老齢基礎年金	付加年金
779,300円+	24,000円= 803,300円/年が受け取れます(平成30年度満額)
■付加保険料を10年間納めた金額	400円×10年(120か月) = 48,000円
■1年間に受け取る付加年金額	200円×10年(120か月) = 24,000円
2年間で支払った保険料と同額になるためたいへんお得です。	

老齢基礎年金に上乗せして給付を行い、老後の所得保障を充実させるために創設されました。都道府県単位で設立される地域型基金と、同種同業の人によって全国単位で設立される職能型基金があり、加入は任意です。

給付設計は、全員が加入する1口目と、希望に応じて選択する2口目以降があり、口数に応じて掛け金を納めます。納めた掛け金は、社会保険料控除となります。なお、国民年金基金に加入している人は、国民年金の付加保険料を納付することができません。

●**問合せ** 県国民年金基金
☎0120(65)4192

募集



県営住宅の入居者募集 (抽選方式)

募集対象団地、募集戸数、申込方法など、詳しくは募集案内書で確認してください。

●募集住宅 県内の県営住宅

●申込受付期間 5月31日～6月8日

●申込書配布場所 市役所案内、都市計画課、東部出張所、西部出張所

●問合せ 県住宅供給公社

子育てサロン登録スタッフ

子育てサロンのスタッフを募集します。

●仕事内容 子どもの見守りと安全確保、子育て中の家族への相談対応

●勤務時間 毎週水曜、木曜、土曜日の10時～15時

●賃金 保育士：時給850円

●申込・問合せ 社会福祉協

議会 (244)1230

曲川清掃

曲川を守る会主催で曲川の清掃活動を行います。

●日時 5月27日(日) 9時～10時30分

●集合場所 体育文化センター裏

●問合せ 環境保全課 (246)6265

●火葬施設「天生園」臨時職員

●募集人数 1人

●勤務内容 電話、インターネットによる受付事務、パソコン入力、窓口対応など

●雇用期間 6月11日(日)～11月30日(日)

●勤務時間 8時30分～17時15分(月10日程度)

●賃金 日給6,510円

●申込方法 履歴書(写真添付)を直接提出してください

●申込期日 5月22日(日)

●申込・問合せ 火葬施設「天生園」

●期日 10月13日(日)

●場 所 西南学院大学(福岡市早良区西新六丁目2-92)

●申請書の配布場所など、詳しくはお問い合わせください。

●問合せ 公益社団法人調理技術技能センター

●日時 6月9日(日) 9時30分～

イベント

●第26回 少年の主張大会

市内の4中学校から3人ずつ、12人の生徒が日ごろ考えていることや、感じていることなどを精一杯主張します。

●日時 6月9日(日) 9時30分～

●場 所 中央公民館

●主催 青少年育成市民会議

●問合せ 生涯学習課 (246)6224

●探訪場所 中央公民館↓火野葦平資料館↓旧ごんぞう小舎↓旧古河鉱業若松ビル↓上野ビル↓若松渡船場↓若戸大橋↓洲口番所跡↓恵比寿神社↓善念寺↓ウエル本町通り↓古井戸ポンプ

●定員 25人・先着順

●費用 50円

●申込方法 電話、FAX、メール

●申込締切 6月1日(日)

●申込・問合せ 生涯学習課 (246)6224

●メール: syougakusyu@city.nakama.l.jp

生涯学習センターの講座

やサークルの内容を知ってもらおうと今年度からさまざまな催しを行います。

●日時 5月23日(日) 10時～14時

●場 所 生涯学習センター

●内容 きもの着付け、陶芸、押し花、洋裁とリフォーム、コーラス・ドレミ、社交ダンスなど

●問合せ 生涯学習センター (246)4316

●日時 6月3日(日) 9時～

●場 所 体育文化センター

●参加対象 市民の部：市内在住、在勤、卓球同好会などに所属する市外居住者

●参加費 1人500円

●申込締切 5月16日(日) 正午

●問合せ 中間市卓球協会 (090)54787204

第55回 年齢別ソフトボール大会

●日時 6月3日(日) 9時～

●場 所 中間南中学校

●チーム編成 同一自治会内の居住者で次の編成

○中学生～20歳代：2人

○30歳代：3人

○40歳以上：4人

●参加料 2,000円

●申込締切 5月17日(日)

●申込方法 電話、FAX (246)2801

●日時 6月17日(日) 9時～

●場 所 体育文化センター

●申込方法 体育文化センター

●参加資格 市内在住・在勤・在学、中間市バドミントン連盟所属クラブ会員

●種 目 ダブルス、シングルス、ミックスダブルス、シニアダブルス(男女の組み合わせの制限なし)

●参加制限 1人2種目まで

●参加料 無料

●申込締切 6月6日(日)

●申込・問合せ 体育文化センター (246)2801

●期 日 7月22日(日)

●場 所 ジョイパルなかま庭球場

●参加資格 市内在住・在勤・在学の人または協会会員

●種 目 ミックスダブルス

●期 日 7月22日(日)

●場 所 ジョイパルなかま庭球場

●参加資格 市内在住・在勤・在学の人または協会会員

●種 目 ミックスダブルス

●期 日 7月22日(日)

●場 所 ジョイパルなかま庭球場

●参加資格 市内在住・在勤・在学の人または協会会員

●種 目 ミックスダブルス

●期 日 7月22日(日)

●場 所 ジョイパルなかま庭球場

●参加資格 市内在住・在勤・在学の人または協会会員

●種 目 ミックスダブルス

●期 日 7月22日(日)

●場 所 ジョイパルなかま庭球場

●参加資格 市内在住・在勤・在学の人または協会会員

●種 目 ミックスダブルス

●期 日 7月22日(日)

お知らせ

●献血にご協力ください

より安全な輸血用血液の安定供給を行うために、40歳以上の方の献血をお願いします。

●日時 5月13日(日) 10時～16時

●場 所 なかまハーモニーホール

●問合せ 福祉支援課 (246)6270

●特定医療費受給者証更新における手数料の免除

●場 所 中央公民館

●主催 青少年育成市民会議

●問合せ 生涯学習課 (246)6224

●探訪場所 中央公民館↓火野葦平資料館↓旧ごんぞう小舎↓旧古河鉱業若松ビル↓上野ビル↓若松渡船場↓若戸大橋↓洲口番所跡↓恵比寿神社↓善念寺↓ウエル本町通り↓古井戸ポンプ

●定員 25人・先着順

●費用 50円

●申込方法 電話、FAX、メール

●申込締切 6月1日(日)

●申込・問合せ 生涯学習課 (246)6224

●メール: syougakusyu@city.nakama.l.jp

生涯学習センターの講座

●問合せ 県後期高齢者医療広域連合 (092)6513111

工業統計調査

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにするために、統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

●調査時点 6月1日(日)

●問合せ 財政課 (246)6236

労働保険年度更新

事業主の皆さんには、労働保険料などの申告と納付の手続きは、銀行・郵便局などの金融機関、労働基準監督署または福岡労働局労働保険徴収課で行えるほか、電子申請や郵送で申告を行うこともできます。

●手続期間 6月1日(日)～7月10日(日)

●問合せ 福岡労働局労働保険徴収課 (092)4349833



みんなで作るページだぬん。お知らせやイラストなどを送ってほしいぬん。
●応募・問合せ 広報広聴係 (〒809-8501 中岡一丁目1番1号)
☎(246) 6271
○メール…koho@city.nakama.lg.jp

■ 公共施設問合せ先 ■

市役所代表	(244) 1111
中央公民館	(246) 2321
消防署	(245) 0901
市立病院	(245) 0981
地域交流センター	(245) 4665
東部出張所	(246) 1110
西部出張所	(244) 1112
市民図書館	(245) 4664
歴史民俗資料館	(245) 4665
なかまハーモニーホール	(245) 8000
生涯学習センター	(246) 4316
体育文化センター	(246) 2800
人権センター	(245) 3511
働く婦人の家	(246) 0483
ハピネスなかま	(245) 8686
社会福祉協議会	(244) 1230
保健センター	(246) 1611
親子ひろばリンク	(244) 0742
パルハウスぼちぼち	(243) 3387
子育て支援センター	(245) 5557

■ 人の動き ■

平成30年3月末現在 (前月比)

○人	□…42,206人 (-130)
○男	…19,610人 (-69)
○女	…22,596人 (-61)
○世帯数	…20,494世帯 (-8)

■ 交通事故発生件数 ■

平成30年2月末現在

	2月	累計
件数	22件	40件
死者	2人	2人
負傷者	31人	58人

■ 火災発生件数 ■

	3月	累計
建物	0件	4件
林野	0件	0件
車両	0件	0件
その他	1件	2件
件数	1件	6件

日 曜	6月の行事予定
1 金	○小麦粉粘土遊び 子育て支援センター (10:00～11:00)
2 土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館 (11:00～) ○心配ごと相談(弁護士) ハピネスなかま(前日までの窓口予約受付者6人以内・相談15:00～17:00)
3 日	○ナカマラボ(お茶会ラボ) 中央公民館集合・解散 (9:00～12:00) ○視覚障がい者のための朗読会 市民図書館 (10:00～11:30) ○遠賀川流域歴史探訪「北九州市若松編」 中央公民館(集合・解散) (14:00～17:00)
4 月	
5 火	○親子3B体操 ハーモニーホール (10:30～11:30) ○民生委員児童委員協議会 保健センター (14:00～)
6 水	
7 木	
8 金	
9 土	○第26回中間市少年の主張大会 中央公民館 (9:30開会)
10 日	なかもつパスの日 環境美化の日 ○両親学級 保健センター (10:00～12:00)
11 月	○7月保育所入所受付締切 こども未来課 (締切17:15)
12 火	○集団健診(17日まで、予約者のみ) 保健センター (8:30～)
13 水	○なやみごと相談所開設 人権センター (13:30～15:30)
14 木	○「子育て女性再就職支援」出張面接相談(6/12までに要予約) 人権センター (10:00～12:00) ○健康相談 市役所 (9:30～11:30) ○医療講座「あなたは大丈夫?気になるコレステロール」 市民図書館 (14:00～15:00) ○心配ごと相談(弁護士) ハピネスなかま(前日までの窓口予約受付者6人以内・相談15:00～17:00)
15 金	○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館 (11:00～)
16 土	
17 日	
18 月	○集団健診(予約者のみ) ハピネスなかま (8:30～)
19 火	
20 水	○自治会会長会 中央公民館 (13:30～)
21 木	○蔵書点検(29日まで休館) 市民図書館
22 金	
23 土	
24 日	○普通救命講習 消防署 (9:00～12:00)
25 月	
26 火	
27 水	
28 木	○健康づくりサポート教室栄養編「糖尿病」 保健センター (受付9:00～9:30) ○心配ごと相談(弁護士) ハピネスなかま(前日までの窓口予約受付者6人以内・相談15:00～17:00) ○市税などの夜間納付窓口の開設(29日まで) 収納課 (17:15～19:00)
29 金	
30 土	○室礼一日体験講座～大人の七夕～ なかまハーモニーホール (13:30～)

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

第27回 フォトクラブ中間写真展

みなな集合

ご来場いただき率直なご意見ご批評をお願いします。心からお待ちしています。

●期間 5月25日(金)～29日(火)

●時間 9時～17時 ※最終日は16時までです。

●場所 なかまハーモニーホール

●展示作品 全紙、半切、A3ノビ 計約40点

●受付締切 6月30日(木) 19時～21時

●問合せ 明るい社会づくり運動 ☎(244)6485

いづれも 問合せ 浦田携帯 ☎090(1162)9910

第18回 書道・絵画合同展

書道と絵画の作品展をご覧ください。

●期間 6月9日(土)～12日(火)

●時間 10時～18時 ※最終日は17時までです。

●場所 なかまハーモニーホール

●問合せ 向井紫雲 ☎090(2967)4567

○書道：石井加代子 ☎(244)9246

●アフリカへ毛布を送る運動

寒暖の差が激しいアフリカでは、1枚の毛布が命の助けとなります。あなたのまごころと共に毛布を届けますので、寄附をお願いします。毛布は取りに伺います。

●問合せ 運動 ☎(244)6485

なまこまのうらふフェア トマト編

地産地消の推進として、中間市産の果物や野菜を使って市内の飲食店と農家がコラボする取り組みの第2弾。

第1回目の「いちご」に続く食材は「トマト」です。市内で採れたおいしいトマト料理をお店で楽しんでください。市内の約10店舗でオリジナル料理を食べられます。詳しくはお問い合わせください。

●期間 6月1日(金)～10日(日)

●問合せ 天の詩 西谷携帯 ☎090(7580)4443

●一斉体験会

日本でのさらなるラグビー普及のため、福岡県内で一斉にラグビーの体験会を行います。申込不要、参加自由、見学もできます。みんなでラグ

ナースセンター事業

未就業看護職員の就労促進を図るために、就業のための情報提供、講習会や面談会を実施しています。詳しくは、お問い合わせください。

●実施事業

- 看護職再チャレンジ講習会 (基礎コース)
- 看護職再チャレンジ講習会 (実践コース)
- 再就業移動相談
- 訪問看護師養成講習会
- 採血・注射サポート教室
- 地区別復職応援セミナー

●問合せ 県ナースセンター ☎092(631)1221

は、朗読を始めて10年の節目に日頃の感謝を込めて朗読会を開催します。ぜひ、非日常の空間を楽しんでください。

●日時 6月17日(日)・13時30分(開場は13時)

●場所 なかまハーモニーホール

●問合せ 丸山宅 ☎(244)6689

●期日 5月13日(日)・9時～正午

※プログラムの進行状況によっては、早く終わる場合があります。

●場所 中鶴グラウンド

●対象 幼児～中学生

●対象 男の子でも女の子でも参加できます。

●持ち物 運動ができる服装、飲み物(スポーツドリンク)、帽子

●参加料 無料

●問合せ 中鶴少年ラグビー事務局 ☎090(2584)1680

●期日 5月13日(日)・9時～正午

※プログラムの進行状況によっては、早く終わる場合があります。

●場所 中鶴グラウンド

●対象 幼児～中学生

●対象 男の子でも女の子でも参加できます。

●持ち物 運動ができる服装、飲み物(スポーツドリンク)、帽子

●参加料 無料

●問合せ 中鶴少年ラグビー事務局 ☎090(2584)1680

中間市 広報紙 「広報なかま」に広告を掲載しませんか?

中間市内 18,900部発行

各戸配布!!

地域に根ざした 情報発信

全戸配布による 知名度向上

自治体発行の 信頼度の高い 広報媒体

お問い合わせ ☎092-716-1401

株式会社ホープ 福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG薬院ビル7F

ハウステンボス・技術センター株式会社 設計監修

生命と精神の尊厳をみつめる地域医療をめざして。「心のかよう医療」を提供します。

新外来棟完成

4F 新病棟
3F 管理棟
2F 外来受付・受診相談
1F エントランス
別棟 デイケア・ショートケア

精神科 外来診療受付(月～土) 9:00～11:30 ※日・祝休診※外来送迎バスあり

新病棟は 携帯電話・スマホ・パソコン 使用可(一部制限あり)

医療法人義翔会 小嶺江藤病院

☎093-611-0456

〒807-0081 八幡西区小嶺3-19-1

http://www.komine-eto.or.jp

〈お車の場合〉

- 北九州市都市高速 小嶺インターより約5分
- 西鉄小嶺車庫停留所より 徒歩約15分



NAKAMA's Letter

垣生公園の新スポット

まちの話題(P10)でも紹介しましたが、垣生公園に「水」と「癒し」をテーマにした新スポットが誕生しました。皆さんには、SNSを活用して、この新スポットを世界中、そして全国に発信していただきたい。表紙で紹介したイルミネーションの際には、たくさんの方が訪れ、スマホやカメラを構えていました。中間市で見つけたきれいな景色や楽しいイベント、おいしい料理をSNSを使って、どんどん発信してください。市民の皆さんの力と行政の力を合わせて、中間市の魅力を発信していきましょう。



市長っていったい何をしているんだろう。NAKAMAのために日々奮闘を続ける、市長の足あととその想いを写真で巡ります。



- 1 垣生公園の新スポットお披露目イベントであいさつ。
- 2 NPO 法人中間市地域活性化協議会から、3月に開催された遠賀川フェスの収益の一部が寄附された。
- 3 平成30年度の辞令交付式。市役所にも新戦力を迎え、決意を新たに進んでいこうと話す。
- 4 花祭りの甘茶と花を贈呈した中間保育園の子どもたち。

編集後記

▶4月から広報担当になりました。これから中間市の魅力を発信していきたいと考えていますが、その意気込みとは裏腹に、発信できるだけの知識を持ち合わせていないことを痛感し、勉強の日々を送っています。広報なかまの取材を通じて、中間市の魅力を1つでも多く発見し、皆さんにお届けできればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。(卓)

▶春と言えば、出会いと別れの季節ですね。広報担当にも出会いと別れがありました。4年間、広報担当を務めた(講)さんが異動し、新たに(卓)さんがやってきました。3年間ともに広報担当を務めた(講)さんの異動はさみしいですが、これまでとは違った新たな視点を持って、中間市のことをPRしていきますので、どうか温かく見守ってください。(翔)



きたの かお
北野 華愛ちゃん

H29.11.17 生 (上底井野)

生まれてきてくれてありがとう。パパもママも華愛のことが世界で一番好きだよ!これからも元気にすくすく育ってね♡



あゆかわ まさや
鮎川 政也ちゃん

H29.5.27 生 (鍋山町)

マー君、いつも家族に笑顔をくれてありがとう。3きょうだいで支え合えるよう、たくましく育ってね。



わが家の「アイドル・ヒーロー」を掲載しませんか。対象は未就学児までです。必要事項に写真を添えて、メールで応募してください。

- 必要事項 氏名、ふりがな、生年月日、住所、連絡先、メッセージ(40~60字)
- 応募・問合せ先 広報広聴係 ☎(246) 6271
- メールアドレス… koho@city.nakama.lg.jp

9名様までのご家族様向け納骨堂

9名様まで 永代使用料・永代管理料含む (税込) **49.3万円より**

自分の子や孫に費用負担をかけずにすむ、子や孫など承継者がいない場合でも買うことができる、まさに現代のライフスタイルに合わせた納骨堂です。

新しい納骨堂 **完成!!**

今後、一切の費用がかかりません。

- ご自分の安住の場所を生前中に確保されたいお方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- 遠い所にお墓を持ち改葬または分骨されたい方
- 家にお骨があり、納めるところをお探しい方

この様な悩みを解決します

詳しい内容はお問い合わせください。

個人やご夫婦でも安心して入れる納骨堂 1~3名様 永代使用料・永代管理料含む (税込) **38万円より**

宗教法人福泉寺 中間霊園 〒809-0004 福岡県中間市下大隈 1468 ☎093-244-0555

有料広告欄



●点字・声の広報なかまを発行しています
目か不自由な人に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
●問合せ先 秘書広報課 広報広聴係 ☎(246) 6271